

10.5

インターネット配信スタート

その事件、解決します。

Code name : kiki



私立探偵 蛭析虫易



とかげ

No.43220055

No.43220056

No.43220057



全ての始まり

俺の名は、高山清志。本名だ。

普段は、とあるベッドタウンのカレー屋で働いている。
飲食店なんて、そう簡単に儲かるわけじゃない。
安い月給は家賃と飲み代に消えてなくなる。

飲み代とタクシー代はケチらない主義。
最近ではDRYなシェリー酒をガバガバ飲む。
家に帰るのは朝方。
飲み代より、家賃の方が無駄だ。

血液型は典型的なネガティブB、楽道家、ムコウミズ、猪突猛進、
金星人（+）、蠍座...
他人の気持ちはわからない。

楽しそうな事にはどん欲で即行動。
やってみたものの、つまらなかつたら即やめる。これの繰り返し。
絶対になおらない。

「絶対」は絶対無いけど。

女友達は多い。結婚？そんなものは、流れに任せておけばいい。
男友達は草食系が多い。みんな俺の胸毛とギャランデューに寄ってくる。

ともあれ、今年で33歳になった。

『イマジン』を書いたとき、あの人はまだ30歳。

尾崎豊は26歳、
ジミヘンは27歳、
ジャニス・ジョップリンも27歳、
高杉晋作も27歳...

坂本龍馬なら去年、死んでた。

33年も生きてきて、俺は何を残したのだろう。

毎日、なにか楽しい事を探している。
それが、生きている意味だと信じて。

そんな俺に、いつだったか、こんな話が舞い込んできた。

「探偵やらない？人手が足りなくて...BOSSには許可をとってある。」

探偵？BOSS？
もしかして...なんか...
探偵物語的な？
濱マイク的な？
いや、33分探偵？

まさか、これがほんとの、探偵はBARにいる？

生きる気力がまた湧いてきた。
楽しそうじゃないか！

180

170

160

150

140

130

120

110



(※ここに文章を記入してください。)

(※ここに文章を記入してください。)

(※ここに文章を記入してください。)